



認定企業

05

株式会社 明光社

所在地 宮崎市江平中町7番地10

業種 建設業

代表者 代表取締役社長 光山慎二

次世代育成支援で 若い人にも魅力ある企業へ！

働きやすい職場環境づくりを推進するため、5月のゴールデンウィーク時や8月のお盆時期に年休取得促進日を設けるなど、従業員が休みやすい仕組みづくりに取り組んでいる。また、資格取得に係る助成も行っている。



Q 取組の成果は？

A. 各種制度の導入以降、社員からは「通勤ラッシュの時間帯を避けることができるため作業効率が向上した」「休暇が取得しやすくなり、子どもと触れ合う時間が増えた」という声があがっています。また公的資格取得奨励制度がきっかけとなり、有資格者が増加し、社員の知識レベルの底上げやモチベーションアップにも繋がっています。



Q 取り組むきっかけは？

A. 少子高齢化や都市部への人口流出が深刻化するなか、当社においても採用活動における応募者数の減少による人手不足に悩まされてきました。今後、若い人材を確保し、社員の定着率をアップさせるには、働きやすい職場環境を整備して若者にとって魅力ある会社づくりを目指すことが会社としての使命であると考え、働き方改革に着手しました。



Q 今後の取組について

A. より働きやすい職場にするために社員の健康維持増進にも力を入れていきます。具体的には、「全社員(200名)インフルエンザ予防接種の接種率100%化」「健康管理の徹底に向けた健康診断の二次検診受診率100%化」「50歳以上の社員とその配偶者を対象にがん検診費用の約20%の補助」などです。
さらに現場の社員に対して、蜂さされによるアナフィラキシーショックの補助治療剤(エピペン)の配付や、酷暑対策に効果がある空調服の支給を行っています。今後も社員に喜ばれる福利厚生の実現に努めていきます。

Q 取組の内容は？

A. 「電力の安定供給」という、土日や連休中にしかできない業務がある中、全社員が平等に休みを取得したり、能力を十分に発揮できたりするような環境の整備に取り組んでいます。具体的には、年5回の年休取得促進日や、GW・お盆の時期に社内独自の指定休日を設けるなど、大型連休を取得できるような仕組みを整備しました。合わせて、個人に年間計画表を作成させ、休暇をとりやすい仕組みを作っています。また酷暑期対策・朝夕ラッシュ時間帯の回避のため、30分の時差出勤制度を導入し現場の業務効率化を図っています。

さらに職場定着や技術力・知識の向上に繋げるため、個人の記念日に年5,000円まで支給するメモリアル補助金制度や、公的資格受験費用補助制度や会社指定の公的資格取得者に報奨金や資格手当を支給する公的資格取得奨励制度を創設しました。その他、メンタルヘルスに関する相談窓口も設置しています。

VOICE
代表者の声

代表取締役社長 光山 慎二



近年の雇用情勢は、少子高齢化の影響を受けて人材の確保が難しいのが実情です。そこで当社は、社員の定着を図ることが採用活動に大きなアドバンテージになると考え、働きやすい職場づくりに取り組んできました。

当社は創業以来、電気・空調管工事を通じて地域貢献を重ねてきました。今後は働きやすい職場づくりに取り組み続けることが、更なる地域貢献に繋がると信じています。より魅力のある企業になれる様に邁進してまいります。